

松原ファミリー ニュース

2023年1月発行 No.71

住民参加のデイサービスをとおして
地域福祉の拠点づくりを

発行：NPO 法人 介護支援の会松原ファミリー
〒580-0031 松原市天美北 6-446-5
TEL.072-332-3120
FAX.072-332-3186

Eメール npo@matsubara-family.org
URL <http://www.matsubara-family.org>



フェイスブック 介護支援の会松原ファミリー

◆ 介護保険指定通所介護施設 デイハウス松原「ファミリー」



新年 明けましておめでとうございます 本年もどうぞよろしくお願ひ致します

2023年新たな飛躍の年に！

今年の干支は「兎」。新たな飛躍の年にして、様々な課題をピョン！と乗り越えていきたいものです。
 昨年は、7月に代表理事が交代し、新体制での運営が始まりました。コロナ禍で厳しい事業運営でしたが、現在徐々に上向き傾向にあります。様々な活動が感染対策のもと緩和もされつつあります。
 コロナとの共存はまだ続くと思われませんが、一方でコロナ後のビジョンも描いていくことが大切です。明るい展望をもって一步一步進んでいきたいと考えております。
 今年も関係者の皆様のご協力のもと、スタッフ一同、認知症の人とご家族の立場に立って、支援してまいります。ご本人ご家族の望むところで安心して暮らしていけますよう、一緒に考えていきたいと思います。
 本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

NPO 法人 介護支援の会松原ファミリー
代表理事 林 祐二



あらためまして NPO 法人のデイハウス松原「ファミリー」について

デイハウス松原「ファミリー」は、ご存知のとおり、NPO 法人が運営しています。NPO とは特定非営利活動法人のことで「Non-Profit Organization」の頭文字を取ったものです。1998年12月に特定非営利活動促進法が制定されて活動が始まりました。20種類の分野（福祉、教育、文化、まちづくり、環境、国際協力、他）の活動があります。日本では「保健、医療又は福祉の増進を図る活動」が最も多く（2022年現在）、当法人もその一つです。



NPO 法人介護支援の会松原ファミリーは、1999年11月に大阪府より認証を受けました。その結果、2000年4月から始まる介護保険サービスの運営が可能になりました。認知症の方を対象にした通所介護サービスとして、デイハウス松原「ファミリー」を運営することができています。

「認知症の人の介護を、認知症の人やそのご家族の立場に立って行い、認知症になっても、自分らしく住み慣れた場所（地域）で安心して暮らしていける街づくり」が当法人のミッション（使命）です。デイハウス松原「ファミリー」は介護保険サービス事業者として、認知症の人とご家族の尊厳のある暮らしを支援しています。同時に NPO 法人として、認知症の人や家族のおかれている立場について理解を広めるために、さまざまな啓発活動・社会貢献活動を行っています。コロナ禍で活動も停滞せざるを得ませんでしたが、これからも、法人のスタッフはもちろん、多くのボランティア・地域の皆さま、関係機関の皆さまと共に活動を続けていきたいと考えております。

引き続き、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。



お知らせ・予定

お天気が良い日は初詣へ
 デイの近くのいちご畑に莓狩り！
 ご利用者と相談しながら計画します。
 いいお天気に恵まれますように！



☆毎日楽しく健康的に☆

ご見学・体験利用随時受付しております。
 ご連絡は ☎ 072-332-3120 まで



長い間ありがとう！

「音楽で憩えるデイサービス」を活動の大きな柱にして25年。市広報でお願いすると、アップライトのピアノの寄贈がありました。スタッフ、ボランティアと一緒に、ご利用者と共に歌うために「なつかしの歌みんなで歌う歌集」を製本化し、ピアノに合わせて歌うプログラムは好評でした。

歌集はポロポロになるまで使用し、改定版もさらに2回にわたって作成。2004年には現在のグランドピアノの提供して下さる方があり、歌の伴奏だけでなく、プロ・アマの演者のボランティアの訪問も増え、本物の音楽を楽しむ機会も増えました。

こうして、グランドピアノはファミリーのシンボルのひとつになっていましたが、この度テイルームのスペース確保などの事情で、お別れすることになりました。長い間ありがとう！

楽しい思い出
 たくさん！！
 感謝！



いつもありがとうございます！



いつもファミリーのことを気にかけていただきありがとうございます。皆様からご寄付や新鮮な野菜・美味しいお米などなど、お届けいただいております。本当にありがとうございます。

左の写真はNさんからいただいた手作りポーチです。毎年、届けてくださいます。ポーチの売上代金は寄附に充てさせていただいています。また石川県からお米を送っていただいたり、とれたての旬の野菜をいただいたりしています。いつもありがとうございます！

賛助会員としてご協力ください

会員数 101 人 (2022年12月20日現在)

NPO 法人の組織運営は会員制度を基本としています。私たちの趣旨をご理解・ご賛同いただき一人でも多くの方が加わって下さることを願っています。

ぜひ賛助会員としてご協力ください。ご入会をご希望の方は、事務局までご一報いただければ、入会申込書などをお送りいたします。

個人 年会費 1口 3,000円
 団体・法人 年会費 1口 5,000円

<郵便振替口座>

口座番号: 00920-5-158490

加入者名: 特定非営利活動法人

介護支援の会松原ファミリー

※写真掲載については、家族及び関係者等の了解をいただいております。

詳しくはこちらから↓

☆スタッフ募集☆



未経験の方も

安心してきてください！

定員12名、一人一人に寄り添ったふれあいを大切にしています。詳しくは、事務局までお問合せください！ ☎ 072-332-3120

編集後記

新しい年を迎えました。毎年、「開運松原六社参り」をしようと思いついて、今年こそは！と思っています。

開運「めぐり、はじめる」コロナが収束し、皆さまが健康で幸せな年でありますように！ S.T

ファミリー通信

ブログでも紹介しています!

歌は元気の源!!

来所時より「しんどい」と訴えの声があったご利用者。午前中はベッドで休息され、午後からも表情が冴えず、心配していましたが、「今日は歌を歌いましょう」のスタッフの声かけとともに活気のある表情に変わられました。

歌が始まると机の上でリズムをとりながら、その日一番、声に張りがあり、大きな声で歌い楽しまれていました。普段、口数が少ないご利用者も声を出し、ストレス発散!

K. O



ある日の朝 '回想'



朝礼をしていると、ご利用者から色々なお話が聞けます。Aさんのお話し。昔の職業は精密機械工。ミリ単位での作業で神経を使った。飼っていた犬が野犬狩りにあって帰ってこなかったこと。かりんとうを初めて食べた時のおいしかったこと。元旦にお雑煮を炊くのが夫の仕事として、毎年作っていること等等。毎回貴重な話を皆様に聞かせてくれ楽しませてくれます。これからも元気で来所して下さいね。

T. N



心を一つにゲーム



紅白の手袋をはめて『心を一つに!』ゲームをしました。お題の通り「イチ、ニのサン!」で決めた色の手を挙げ全員が揃わないと終わらないゲーム。

初めは色が揃わなくても余裕の笑顔のご利用者の皆さん達。しかし…途中からなかなか揃わなくて段々真剣な面持ちになってくるご利用者の皆さん。何回も諦めずに挑戦!そして…最後の最後に見事全員揃い、皆さん満面の笑みで拍手喝采!

ファミリーの皆さんの心が一つになりましたッ!素晴らしいッ!

C. N



デイハウス松原「ファミリー」の紹介

今年もよろしくお願いいたします



☆多くの介護スタッフの温かい関わりで、ご利用者が安心して過ごせる環境作りをしています。
○様々な工夫とプログラムにより、ご利用者の日常生活動作を無理なく引き出し、支援します。
○楽しく、健康的なプログラムがいっぱい!
創作、レクリエーション、個別機能訓練、散歩、脳トレゲームなど。
○昼食は手作りを中心に、10月よりお弁当も楽しんでます。
○介護に関する悩みや相談に耳を傾け、皆様と一緒に考えます。

看護師さんから アドバイス

引き続き感染予防をしましょう!

新型コロナ感染症が拡大してから3年目の冬となりました。感染者数の増加や新たな株の置き換わり、また今年には既にオーストラリアでインフルエンザの流行がありました。日本でも新型コロナ感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されています。予防対策として、

- ・新型コロナワクチンを受ける
- ・不織布マスクを正しく着用する
- ・手洗い、消毒を行う
- ・密を避ける(人との距離、時間、人数)
- ・室内の加温と換気を行う
- ・体調に注意し早めに対応する など

再度、気を引きしめこまめに、根気よく続けていきましょう!

N. I



スタッフ紹介

看護と介護の兼務として、スタッフの一員になりました。今まで同様に「初心を忘れず」「笑顔で」「感謝の気持ちを忘れず」という気持ちを大切に、スタッフの皆さんと頑張っ、楽しみながら働いていけたらと思います。よろしくお願いいたします。 藪内 由美子

介護の仕事について2年弱。以前は大型トラックの運転手でした。人に接する仕事ではなかったのが苦労していますが、ご利用者に喜んでもらえるよう努力しています。幼い時から物作りが好きなので、レクリエーションで使う物を作るのは楽しい時間です。皆様が楽しんでいるのを見るのが仕事の喜びです。これからもできることを増やしていきたいと思っています。 上岡 称訓

研修報告



スタッフはケアの質の向上のため、施設内・外で研修を受けています!

10月13日 「認知症地域支援推進員について」
松原市地域包括支援センター徳洲会と社会福祉協議会の担当者が講師として来所。役割や活動の方向性を説明していただきました。

11月10日 佐瀬美恵子先生 「高齢者虐待を防止するケア
・制度～権利擁護の視点に基づく支援～」の第二弾でした。

*11月13日松本一生先生の講演会に参加したスタッフもいます。
*感染症予防対策講習会等に参加しています。

12月8日 加納明彦先生 「認知症についての理解を深めよう」ビデオを視聴して、いろいろ考える機会になりました。



「劇団ファミリー」に参加しませんか!

世界一高齢化が進む日本では誰もが認知症を患う可能性があります。NPO 法人介護支援の会松原ファミリーでは認知症を正しく理解して頂くためにファミリーニュースを発行したり、関係機関と連携して啓発活動を行っています。また、松原市から委託を受けている介護予防事業や家族介護教室の時にも認知症について説明していますが、言葉や資料では伝わりにくく感じていました。

そこで、認知症のことを日常的な出来事を通して伝えようと10数年前に劇団ファミリーを設立しました。現在のメンバーは豊永とボランティアの檜垣・庄司・中野・木内・天野さんの6名です。主な活動場所は松原市の各地区福祉委員会・松原市老人連合会の活動の場、介護予防事業の場や社会福祉協議会主催の認知症ステップアップ講座等です。現在はコロナ禍で活動を制限されていますが、月1回の定例会を城連寺コミュニティセンターで行っています。各自が感じている認知症の人の課題などを語りあい、当事者の思いを少しでも劇に活かせないか研修を重ねています。これからも、松原市内の関係団体と協力しながら活動していきたいと考えています。一緒に楽しく劇を作ったり考えたりしませんか。興味や関心のある方、ご連絡ください。

連絡先: ☎ 072-332-3120
NPO 法人介護支援の会松原ファミリー
豊永雅雄

